

# 窓

京都新聞 令和2年(2020年)12月23日(水)

## 毎日ピアノ飽くことなく

京田辺市・福嶋 杏海(大学生・19)

私は最近、毎日ピアノを弾いている。受験が終わり、春休みくらいから少しずつ練習を始めてきた。本格的に保育者を目指すようになり、ピアノ実技の授業も始まったので、少しの時間で

あってもピアノに触れている。しかし、義務感などはなく、単にピアノを弾くことが好きだから続けている。練習している曲は、ツェルニー30番という基礎練習の

曲、ソナチネを中心に、JPOPやジブリの挿入曲、気に入ったクラシックなども自由に弾いている。ピアノの何が楽しいのかと聞かれると難しいが、私は一番に広い音域を出せることを挙げる。また、一度に最多で10音を出せることも魅力であると感ずる。それにより、さまざまな雰囲気曲を奏でられるので、飽きることもない。

それにはやはり高い技術が必要だ。音の強弱はもちろん、指を思っままに動かすには基礎練習である指のトレーニングをしなければいけない。今よりも基礎を固めつつ、すてきな音を奏でられるようになりたいと思う。

※無断転載不可